

2005 年 (平成 17 年) 6 月 1 日水曜日 (毎月 1 日発行)

1 部 50 円 (消費税込・送料別)
発行所/天台宗出版室
発行人/出版室長 工藤 秀和
〒520-0113 大津市坂本4-6-2
天台宗務庁内
電話 077-579-0022 (代)
Eメール/T-Press@tendai.or.jp

総登山・総授戒
あなたの中の
仏に会いに

極微 ごくみ

里山を蘇らせようという声が高まっている。田畑は荒れ、周辺の里山は手入れもされず、木は燃れにもされない。経済面からすれば、今までの農業が採算に合わなくなったからだ。失ったものは大きい。山の保水能力の低下、地味

が瘦せる、身近な生物の消滅。昨秋の熊の出没も里山の荒廃が一因という。童謡で語られた日本の情景は無くなりつつある。経済第一主義のまま行くか、人が生きるに相応しい環境整備に向かうのか、日本の将来にかかわる問題だ。

『天台の行と祈り』を開催 戦没者慰霊の採燈護摩も

7月14日
広島



広島市平和記念公園の中心にある原爆慰霊碑。天台宗が同地で初の慰霊採燈護摩供を奉修する

七月十四日(木)、広島県において「天台の行と祈り」と題した記念講演会と戦没者慰霊・世界平和の祈りが行われる。天台宗が展開している開宗千二百年慶讃大法会の記念諸行事の一環として開催されるものだが、今年は終戦六十周年を迎えるところから、戦没者慰霊の採燈護摩供法要が奉修されることとなった。

阿闍梨による講演会が一時行われ、引き続き午後一時三十分から原爆供養塔前広場で「戦没者慰霊・世界平和の祈り」が修される。戦没者慰霊・世界平和の祈りは、天台座主の代理として京都毘沙門堂門跡の森川宏映門主が導師、酒井大阿闍梨が大先達をつとめ、また北嶺回峰行者、天台修験者多数の

新ローマ教皇就任 宗教対話路線を継承 =ベネディクト16世聖下=



第三百六十五代ローマ教皇に選ばれたベネディクト十六世聖下の就任式が四月二十四日、バチカンのサンピエトロ広場で行われ、天台宗から天台座主代理の半田孝淳探題大僧正(左から二人目)と西郊良光宗務総長(右から二人目)が参列した。

就任式後、半田探題は新教皇と謁見し、西郊総長は「冀わくば、今後とも聖下

半田座主代理と西郊総長が出席

法の灯

喉仏(のどぼとけ)
滋賀教区布教部会長 原道隆

役所勤務で、霊園・火葬場を担当していたとき、その日火葬される方の遺族が、「私たちは先祖伝来のキリスト教信者です」と誇らしげに話され、炉前で賛美歌を歌って故人を祭壇に付されました。ところが、お骨上げになれば「親父の喉仏はどこですか?一番大事だから壊さないように。……これが喉仏ですか、本当に仏様のようなですね、あなたがたいことですよ」といながら、十字架の骨箱に丁寧に納めて帰られました。キリスト教信者が喉仏を大

切にされる姿には少々違和感を覚えました。先祖伝来のキリスト教信者といながら、実は、先祖伝来の日本人の宗教観から抜け出たのではないのでしょうか。

さて、喉仏は、喉の中心にある突起した甲状軟骨です。その形は手をゆつたりと叉手、広く丸く組んだ足、半眼にして鼻高く端正、袈裟を着けた姿で、まさに沈黙然とした坐禅仏に似ています。ソーツと紫の座布団をさし出したくなるほどです。

私たちの身は、頭(脳)が厳修される。

出仕によって採燈護摩供法要が厳修される。

祈願と回向も受付
主催する開宗千二百年慶讃

大法会事務局では、講演会場の席数に限りがあるため、六月中旬に広島県に配布する専用紙によって参加を受け付け、先着順で入場整理券を送付するとしている。

なお、護摩木による祈願と、経木塔婆による回向の受付(両方で千円)も同時に受け付ける。

の偉大なるお力を「諸宗教の対話と祈り」へ賜りますよう、またそのことよって一日も早い世界平和が実現されますように」との座主親書を手渡した。

就任式には、世界百四十の国や宗教団体などの代表者が列席した。

新教皇聖下は、ヨハネ・パウロ二世が提唱した宗教対話路線を継承する意思を表明している。



花想 風言

六月ごろテイカカズラは気根を垣根や岩石に巻き付け蔓(つる)の先から風車のような形の白い花冠が開いて、芳香を漂わせる。小僧時代、無動寺谷でともに過ごした元お公家さんの勤修寺信忍さんは藤原定家の歌を引き継ぐ家系だったから、歌学や花には詳しくあった。「この花はな、歌人の藤原定家(一一六二―一二四〇)の靈魂が、生前に想いを寄せた式子内親王(一一四九―一二〇〇)の墓石に絡みつくほどの怨念から名がついたといわれるが、ほんまは違うのや」という。「式子内親王の墓が定家の『時雨亭』跡地にあることから花の名前になって残ったのじやろう。謡曲の『定家』からつけられたともいうが、それは内親王の霊が旅の僧に語るといふ筋書きなのじや。内親

第15回 テイカカズラ 福田徳衍(文・写真)

王の本当の想い人は法然上人なのじやよ」信忍さんの語り口がよほど上手だったのじやろう。語られた内容が鮮やかに思い出される。その話に加え、神代、天照大神が天の岩戸に隠れ世の中が闇に包まれたとき、天鈿女命が樽の上で踊ったとき、手に持った枝がテイカカズラでマサキノカズラとも言う、と聞かされた。信忍さんは昭和二十九年秋、五十五才で千日回峰を成し遂げ、大行満大阿闍梨と成られたのだった。テイカカズラはキョウチクトウ科のつる性低木で、花のあと、細長いさやの実から銀白色の冠毛のタネが風に飛んで遠くに広がってゆく。

HPを作る

『ITで宗団に貢献を』

主観下との知己を得たことで「日本の寺八十六カ寺」を手がける。「日本の寺」のほとんどは天台宗寺院である。五年前に城プロダクションを立ち上げて、ホームページの作成に乗り出している。ホームページ作成の基本料金は、三ページで三万五千五百円(税込み)。内容は、寺院名、本尊、住所などの他に、住職一言、おすすめスポット、年間行事、境内案内など。文章の打ち込み、画像の張り込みはすべて代行する。この他に更新などの年間維持費は一万八千九百円(月額千五百四十五円)。寺院の由緒沿革をホームページで掲載し、伝教大師、天台の教えを弘めることはもちろん、将来は墓地の募集や、御祈願など積極的に活用することも可能である。現在、京都教区や東海教区など教区単位でのホームページ開設も交渉中という。

鬼手仏心

風太君

天台宗出版室長

工藤 秀和

レッサー・パンダの「風太君」が大人気です。直立した姿が、とてもかわいい。しかし、考えてみれば千葉市動物公園を訪れた人は、風太君の直立姿を見ているはずで、このように全国区の人気者になったのは、やはりマスコミに写真が掲載されたことが理由でしょう。あらためて、マスコミの大きさを感ずります。同時に、一枚の写真が持つ影響力について考えました。今、マスコミの世界は「動画」が中心です。インターネットも静止画像から、動画に

切り替わろうとしています。その臨場感と情報量は、圧倒的な差があります。大事故や、災害があれば、その被害者の中に誰かがビデオを持っており、その「素人さん」が撮った映像がテレビで流れるほど日本は動画社会です。しかし、優れた一枚の写真は、見る者の想像力を喚起します。

凶悪犯罪や大事故が続く、何ともやるせなく、ギスギスとした時代に、ほっとする一コマが、人々の心を捉えたのだと思います。人は、いつでも温もりを求めているものなのです。人と動物のふれあいでお互いの幸せをはかることを「ヒューマン・アニマル・ボンド」というそうです。家族やペットの大事な写真は、液晶画面ではなく、やはりプリントして持っていたいと思うのは、私だけでしょうか。なお、風太君は、フラッシュの光が大嫌いだそうです。

城プロダクション社長 城 健友 さん

力見つけ! 縁信

企業や個人が、インターネット上にホームページを開設し、利用者とコミュニケーションをとるのは、ここ数年で当たり前の時代となった。しかし、IT世界は、非常に詳しい人々と、ほとんど知識のない人々という二極構造に別れている。ホームページを作る寺院と、専門業者に頼んで開設する寺院に別れている。専門業者に頼むのが手軽だが、一番気になるのが価格。ついで、更新手続きとい



(上) 撮影の指揮を執る城健友氏
(下) 琵琶湖畔で撮影に臨む城氏とプロダクションのスタッフ

うことになる。天台宗務庁が推薦し、比叡山延暦寺が協力しているのが、天台宗寺院のポータルサイト「ネット天台」である。運営は(株)城プロダクション(城健友社長)。



談話室

仏教の散歩道



ひろさちや

をわの支や巻多
問からい。ち巻多
開かく。ひろ多
な点説幅いろ多
々視く。てひ経な
様なすは「心経」
家。的や口受に若
教。りりを書般潮
作仏か切持著の

古代インドのバラモン教と
いう宗教は多神教です。学者
の研究によると、そこには
三千三百三十九柱の神々が
います。
ところが、この多神教 ちよ
つと変った多神教です。
というのは、普通の多神教は
日本の神道のアマテラスオミ
カミ(天照大神)やギリシヤ神
話のゼウスのように最高神が
いて、他の神々はその配下になっ
ています。しかし、バラモン教
には最高神がいまません。いろん
な神がその場、その場に
最高神の地位につくのです。そ
こである宗教学者は、このバラ

おまかせする

「おまかせ
する」
といった態
度のほうが
いかもしれま
せん。そうす
ると、まかせ

モン教を多神教ではなく、
—交替神教—
と命名しました。最高神がそ
の都度、交替するからです。
これは、このように考えると
わかると思います。
わたしたちはいろんな欲望を
持っています。そして、その欲
望をさまざまな神にぶつけま
す。たとえば、Aの神には、私
を金持ちにしてくださいと頼み
ます。Bの神には、わが子を頭
のよい子にしてほしいと願いま
す。Cの神には、妻のがんを治

してほしいと祈る。その他、い
ろいろありますが、三つぐらい
にしておきます。
さて、Aの神はあなたに大金
を与えてくれました。そのため
に、あなたは浮気をするほめに
なるかもしれません。そして家
族を滅茶滅茶にします。Bの神
はあなたの息子を優等生にし
てくれた。それはいいのですが、
優秀な息子は海外に行き、日
本に帰って来ない。あなたは淋
しくなります。妻のがんをCの
神が治してくれた。だが、その
とき使用された抗がん剤の副作
用で、妻の頭髮がすべて抜け落
ち、失望した妻は自殺するかも
しれません。三柱の神がそれぞ
れあなたの願いをききいてくれ
たのですが、その結果、あなた
はかえって不幸になる可能性が

あります。
ちよつと考えるとわかること
ですが、メリット(利点)とデ
メリット(欠点)は一枚のコイ
ンの裏表のようなものです。夫
婦があくせく働いて一戸建ての
住宅を建てるのができたとき
メリットの裏には、過労死があ
ったり、鍵っ子にされた子ども
が淋しさのあまり非行に走る可
能性もあります。
では、どうすればいいのでし
ょうか?
多数の神にあれこれお願いす
ることをやめ
て、一つの神
に、

「おまかせ
する」
といった態
度のほうが
いかもしれま
せん。そうす
ると、まかせ



(カット・伊藤 梓)



天台宗開宗1200年記念奉納公演 世界遺産劇場 2005

この秋、天台宗開宗千二百
年慶讃大法要が比叡山延暦寺
において営まれるが、この大
法要に併せていろいろな催し
物も予定されている。
伝統芸能も数々奉納される
が、その中で、十月四、五、六
日に行われる「世界遺産劇場
2005」と銘打たれた、歌
曲・落語・狂言の公演が根本
中堂をバックにした特設舞台
で予定されている。
第一夜はテノール歌手・錦
織健が歌う日本の歌曲、第二
夜は春風亭小朝による江戸落
語、そして第三夜はテレビで
も人気抜群の狂言師・野村萬
齋と人間国宝の父・万作によ

するアーティストたちの競演で
あり、以下、紹介してみよう。
.....
10/4(水) 延暦寺に捧ぐ
錦織健コンサート
静かな祖山に情緒豊かな日
本の歌が響き渡る。初日はわ
が国を代表するテノールとし
て数多くのオペラで主役を務
め、最近では自らプロデュース
もするクラシック界の貴公子
・錦織健が、ピアノとハー
ープの音色をバックにその



錦織 健

艶やかな歌声で明治期以降の
日本の名曲をたっぷりと聴か
せる。(S席八千五百円・A
席六千円・B席四千元・C席
三千元)
.....
10/5(木) 名人小朝の
『比叡寄席』
三十六人の先輩を抜いて
二十五歳で真打ち昇進、落語
以外にもドラマ、クラシック
音楽、JAZZと様々な分野
で奇才を発揮、平成九年には
落語界初の日本武道館独演会
を開催した小朝師匠が、いき
のよい巧みな話芸で、粋で、
人情味豊かな江戸の世界を語



春風亭 小朝



● 本記事提供 読売新聞大阪本社事業局
野村萬齋 演じる野村萬齋
博奕十王を演じる野村萬齋
四千元)

10/6(木) 野村万作・萬齋
『比叡狂言』
人間国宝の和泉流狂言師・
野村万作。その長男でシエイ
クスピア劇やギリシア悲劇、
映画にテレビと幅広く活躍す
る異才・野村萬齋。ひとときわ

熱い注目を集める二人が、室
町期に生まれた古典芸で、笑
いを振りまく。閻魔大王が博
奕(ばくち)打ちを地獄に
引きずり込もうとして逆に
極楽に案内する羽目になる
「博奕十王」、鐘の音の表現
が面白い「鐘の音」など、

7月8日から一般前売開始
※いづれも午後6時30分開場、同7時開演。
先行予約も承ります。
問い合わせは 読売新聞大阪本社事業局
「世界遺産劇場」担当
(06-6366-1848) まで。

A Story in the Tendai

延暦寺会館に 春秋の大襖絵を奉納

名古屋 中村哲也 画伯

仏と生きる



Vol.14

今夏、落慶予定である総本山延暦寺の「延暦寺会館」大広間に奉納される大襖絵の制作が進んでいる。名古屋市内寺院の一室を借りて、制作に励んでいるのは、これまで種々の壁画や天上画での実績を積み、名古屋ウエスティンキャッスルホテル等に作品を収めてきた中村哲也画伯(45)である。「比叡山の春と秋」をテーマに、現在下絵の作成を終わり、七月十日の奉納を目指して、急ピッチで制作が続けられている。

生命の樹と穏やかな春

東海教区の村上園竜宗務所長が、中村画伯との旧知の關係であったところから、比叡山延暦寺との間で大襖絵奉納の橋渡し役となった。村上所長は「会館の大広間の襖絵は？と関係者に聞くと『まだ、白紙の状態』とのことだった。それなら、中村画伯に奉納させようと考えた。彼は、彼が、日展などの権威とは無縁で生きてきた人間で、有名度という面からは難色もあつたようだが、延暦寺様からは快く奉納を引き受けて頂いた」と振り返る。

「日本人は、感覚的な民族です。言葉ではなく感性をすぐ取り取るようにしてはならない。」
大難問は、比叡山の崇高性、高貴性をどのように表現するかである。中村画伯は何度も比叡山に足を運び、スケッチをしながら、比叡の雰囲気を感じるように努めた。それらを自分なりの感覚で濾過して、初めて絵筆をとることができたと言語。更に、

「日本人は、感覚的な民族です。言葉ではなく感性をすぐ取り取るようにしてはならない。」
大難問は、比叡山の崇高性、高貴性をどのように表現するかである。中村画伯は何度も比叡山に足を運び、スケッチをしながら、比叡の雰囲気を感じるように努めた。それらを自分なりの感覚で濾過して、初めて絵筆をとることができたと言語。更に、

花鳥風月の美学

創作作業は一瞬、一瞬が真剣勝負である。油絵なら、訂正が可能だ。間違ったら塗りつぶして、もう一度描けばいい。しかし、日本画は修復不可能、一つ間違えばアウトの世界である。強い色を一度塗って失敗したら、もうどうにも元には戻らない。白を塗って隠してもダメなのだ。
絵の具は岩絵の具を使う。貝殻を砕いた胡粉や、緑青、自然界にある鉱物を砕いたり、焼いたりして作った絵の具だ。鍾乳洞を砕いたものもある。千年は持つといわれるが、あまり厚く塗るとひび割れや剥落の危険が増す。経験



下地に金を塗る。一瞬、一瞬が緊張である

花鳥風月は日本人の心情を代表する概念だ。表面の美しさだけでなく、日本人の美学と情念が結実した感覚である。花鳥風月は一般受けしやすいが、低俗に堕さないよう、最新の注意を払う。
このあと来年には、インドの禪定林(サンガラトナ・法天・マナケ住職)本堂にフレスコ画で、釈迦の誕生から涅槃までの壁画を描くこともほぼ決まっている。今年、二月八日に行われた地鎮祭に下見を兼ねてインドを訪ねたが、その時に出席していた森定慈芳延暦寺執行から「会館に素晴らしい画を期待している。頑張ってください」と声を掛けられて感激した。

文・天台宗出版編集長 横山和人



「秋」の下絵部分

ここに極楽があると感じられるような画にして欲しいな」と希望を語るのは、中村画伯に寺をアトリエとして提供している東海教区海岸寺の川口圓玄住職。
「春」の部は、会館の窓から光が差し込む位置に置かれるという。光がどのように乗るか、ちゃんと計算に入っている。
「コントラストが綺麗に映るとしても、綺麗なものだけ置いておけばいいというものではない。美術は、汚れているから美術なんです」とは、意外な言葉だった。
「紅葉の背景に、汚れた群青を置く、そうすると見せた美が引き立つ。色を塗る時も、平坦にならないようにしなければならぬし、ゆらぎもある。何よりも、簡潔に描きたい。簡潔に描くことによって、逆に普遍の象徴性が出る。」
「リアルに描かなくても、霧は神々しく見えるようにしなくてならない。テクニクのない芸術はないが、芸術はテクニクだけではできない。画を描くとは、心の中にあるものを引き出す作業なのだ。彼は今、その闘いの中にいる。

また「強さでアピールするのではなく、心に訴えること、抒情的に引き込まれるようにすること、それが日本人に一番ひびく」とも、それゆえ、絵巻物のようなストーリー性は最初から排除するようにした。延暦寺会館に納められれば、多くの人が鑑賞する。見る人によって、受け取り方は様々になるだろうが、それでいい。全部を説明して分らせるというのは、品のないことである。
「このように大きな作品は、否応なく自分が出てくる。人マネで出来るものではない。本人の意識するしないは別に、信仰心と仏の加護がなくては出来ない」と村上所長。

天台宗寺院のポータルサイト「ネット天台」

http://www.net-tendai.jp/

- 推薦 — 天台宗務庁 協力 — 比叡山延暦寺
- 企画・制作 — 株式会社 城プロダクション(日本映画監督協会会員・日本アカデミー賞協会会員)
- ◆ ネット天台概要
 - ① 天台宗寺院をインターネット上で紹介するサイトです。
 - ② 登録形式は2種類
 - ・無料版=全て無料で寺院名、ふりがな、住所、80文字以内の紹介文、画像1点をネット上で掲載できます。
 - ・有料版=計3ページ(項目数15点以上、画像数40点以上)に及び情報をネット上で掲載できます。
 - ※文章の打ち込み、画像加工、全て初期費用に含まれております。資料等送っていただければ、弊社にて作成致します。
 - ③ 登録後は、寺院名、住所、掲載文章等から検索可能。
 - ④ 掲載後の更新方法は、ネット上にて登録寺院専用更新フォームから作業をしていただくか、FAX、郵送等にてご連絡下されば弊社で更新致します。
 - ⑤ 寺院紹介の他にも参拝情報、観光情報、地域の情報を紹介します。
- ◆ 資料請求
 - インターネットから、http://www.net-tendai.jp/ にアクセスし御請求下さい。
 - FAX、ハガキからの資料請求の場合、寺院名、ご担当者名、ご住所、お電話番号をご記入の上、下記の宛先までお送り下さい。
 - ・ネット天台専用連絡先 TEL=03-3913-8922 FAX=03-3913-8993まで
 - ・ハガキ=〒114-0005 東京都北区栄町13-11
- ◆ 登録方法
 - 資料請求後、定型の用紙に記入していただくか、資料、写真を同封の上、弊社までご郵送下さい。
- ◆ 登録料金
 - ① 無料版
 - =初期費用無料、年間維持費無料
 - ② 有料版
 - =初期費用 31,500円
 - =年間維持費 18,900円(年間契約)
 - =月額換算 1,545円
- ◆ その他
 - ※すでにご登録していただいている寺院様も御座いますので、是非、ネット天台をご覧ください。
 - HP制作から映像に関することまでお気軽にお問い合わせ下さい。

第2期 續天台宗全書

全十巻 予約購入募集中! 天台宗特価
◎前半一括前払い 100,000円 (5巻代金・消費税・送料込)
◎各巻前払い 21,630円 (1冊代金・消費税・送料込)

新発売

入手困難な佛典の画期的翻刻印刷 天台宗典編纂所編 春秋社刊行

第2回配本 宗要光聚坊 下

天台宗典編纂所 FAX 077-579-6639

ぜひ寺院に1セットお備え下さい。

お問い合わせ 天台宗典編纂所 電話 077-578-5190

第1期全15巻は完結終了しました。有り難うございました。

ご購入には上のどちらかをお選び下さい。

一隅を照らす

コンパス 天台宗宗機顧問 杉谷 義純



JR西日本 事故の警告

去る四月二十五日、兵庫県尼崎駅付近で、JR西日本福知山線の電車が脱線、死者百七人、負傷者四百六十人に及ぶ大惨事となった。犠牲になられた方のご冥福を、心から祈る次第である。事故の様子は連日テレビで放映され、マスコミは事故原因究明に一大キャンペーンを張った。もちろん直接の原因は運転士のスピードの出し過ぎだが、そこに至った経緯、背景などが次第に明らかになってきた。そして結論は「やはり起るべくして起った事故である」ということである。

この種の事故が発生すると、こういう結論に至ることは少なくないが、こんな常套文句で片づけられたらたまったものではない。なぜならば「起るべくして起る」とは、事故は偶然じゃなく必然ということではないのか。すなわち原因が予測できる範囲であったことだ。そうであるならば、事故は未然に防ぐことができたはずである。にもかかわらず事故は起きてしまっただけで事故は本当になくならないだろうか。

急いでいるときタクシーに乗って、黄信号で交差点を通りぬけようとする運転手に、危険だから止るように注意する乗客は何人いるだろう。過密ダイヤのお陰で、乗りこなすこともすく次が来る電車にイライラを鎮められた人も少なくないと思う。そしてお金が成功

平和千日祈願会が満願 日韓文化交流に足跡残す

九州東・霊山寺



九州東教区の霊山寺(植田 恵秀住職)では、平成十四年七月十四日から始められた「世界人類平和千日祈願会」が、五月七日に満願を迎えた。

「世界人類平和千日祈願会」の目的のひとつは、日韓文化交流でもあった。そのため、開闢法要には韓国から、寺院関係者や文化人ら百名が参列している。

結願法要は、同日午後十一時から植田住職が導師となって行われ、来賓に藤光賢前宗務総長、秦順照天台宗社会部

長も出席。有縁の檀信徒多数が随喜した。

法要後、秦社会部長が「明年一月に天台宗は開宗千二百年を迎える。この千日祈願会満行は、全宗徒への大いなる刺激になる」と、また藤前総長は「千日を一日も欠かさず勤めることは大変な行である。その誓願を住職と共に支えられた檀信徒各位に敬意を表する」と祝辞を述べた。

挨拶に立った植田住職は「体調を崩した日もあったが、仏天のご加護で一日も休むことなく祈願を続けられ、結願を迎えることが出来た。目的のひとつに日韓の文化交流もあり、そのご縁で韓国の盧武鉉大統領就任式にも出席し、また念願であったインド霊鷲山に参拝することも出来

た。その間も、出張地で決められた時間に祈願を行ってきた。皆さまのおかげで天台宗開宗千二百年を記念する時に結願を迎え、感無量である」と語った(写真)。

薬師三尊を公開 毎年4月8日にご開帳 =九州東・王楽寺=



ご開帳で公開された薬師三尊仏

伝教大師の開山と伝えられる、九州東教区の王楽寺(甲斐裕隆住職)で、去る四月八日、薬師如来・日光・月光菩薩のご開帳が行われた。

この三尊仏は、昭和十九年

五月二十二日、滋賀教区仏教青年会濱中大樹会館は、秦荘町の金剛輪寺本堂において、濱中会長を導師に教区仏青会員が出仕し、濱中光礼宗

に国の重要文化財に指定され、本堂後方に収蔵庫を設け安置、以来三十三年に一度ご開帳されていたが、檀信徒の願いと、文化庁からの要請もあり、年に一度、釈尊降誕会で、薬師縁日の四月八日にご開帳されることとなった。

当日は、檀徒によって厳かにご開帳され、護摩祈祷も行われた。早朝から多くの参拝者が訪れ、甘茶、山菜料理等が振る舞われ、終日賑わっていた。

(報告)大岐和典通信員



議会議員や長山慈信宗務所長はじめ、檀信徒が見守る中、不滅の法燈奉安世界平和祈願法要が執り行われた(写真)。

この法燈は、先月延暦寺根本中堂に奉安されている「不滅の法燈」から分燈されたもので、滋賀教区から北陸教区にリレーされる。

「不滅の法燈」リレー、北陸へ 金剛輪寺で奉安法要

滋賀 仏青

一隅を照らす運動推進大会 運動の重要性を再認識する機会に

埼玉教区



四月三十日、埼玉教区本部(森田幸雄本部長)では、入間郡三芳町の三芳町文化会館「コピスみよし」を会場に、第三十九回埼玉教区本部一隅を照らす運動推進大会並びに檀信徒総会が、五百三十二名の参加者を得て盛大に開催された。

第一部の式典では、教区寺庭婦人会による、天台宗歌などのコーラスが参加者と共に斉唱され、法要の後、長年一隅を照らす運動を実践した篤行者五名の表彰が行われた。

引き続き、昨年「天台青少年比叡山の集い」に参加した佐伯頼信君から集いの体験発表が行われた。

第二部では、善光寺大勧進副住職・菊川春暁師を講師に迎え「共に生きる」と題した講演が行われ(写真)、ユーモアたっぷり話される菊川師の講話に、参加者は時を忘れて聞き入っていた。参加者一同の感動した様子がうかがえ、運動の重要性が再確認された充実した大会であった。

また、昨年度一年間各支部で集められた慈愛募金七百四十二万九千五百二十九円の中の二百万円と、当日会場で集められた募金二十二万九千七百二円が、地球救援募金として王生照道一隅を照らす

運動総本部長に、慈愛募金の内、五百四十二万九千五百二十九円は、埼玉県内の社会福祉協議会等の団体に寄託され、地球救援と地域社会の向上のためにそれぞれ役立てられる。

慈覚大師像を中国へ

六月に西安・大興善寺に奉納

舟寺 岩大 舟寺 岩大

慈覚大師円仁像がこのほど、中国・西安市の大興善寺に奉納されることとなった。

奉納するのは、大師が九歳から十五歳まで修行したという栃木教区・大慈寺の住職、林慶仁師。昨春、林師が慈覚大師の足跡をたどる旅で、大師の修行した大興善寺に立ち寄った際、「寺ゆかりの高僧のうち、円仁像だけがない」と聞き、この度の奉納に結びついた。

二百七センチという大きなもの。去る五月五日には、檀信徒約三百名の随喜のもと、像の胎内に写経やお札を納入する式典と仮開眼法要が執り行われた。来る六月二十四日には現地の大興善寺で、日本からも数百名が参加して盛大に奉納式典が行われる。

今回の奉納に際し、林住職は「またとない仏縁と思い、日中友好と人類の平和共存の祈りを込めて奉納することとした。今回の奉納が、日中両国の長い結びつきを再認識する機会となり、友好の



栃木県・田沼町在住の仏師・中澤教伊氏作の慈覚大師円仁坐像。6月24日に中国で奉納式典予定



慈覚大師像の胎内に納入された結縁勸進札

縁が更に深まることを願います」と語っている。(報告II本橋亮忠通信員)

延岡大師祭りを奉修

平和への感謝と祈りこめて

延岡 東 延岡 今山 大師 今山 大師 今山 大師

九州東教区の今山大師教会(野中玄雄住職)では、去る四月十五日から三日間に亘り、「延岡大師祭り」を開催した。

この祭りは九州三代祭りの一つとして有名で、本年は祭りのテーマとして「戦後六十年、平和への感謝と祈り」を

掲げた。例年、雨が降りやすいことで、「雨大師」の異名を持つが、今年は三日とも汗ばむほどの好天に恵まれた。三日間で延べ二十五万人の出入で賑わい、延岡の街は祭り一色となった(写真)。(報告II大岐和典通信員)



天台トピックス

◎寺院婦人会連合総会開催
五月十七・十八日の両日、山形県上市市の「古窯」を会場に、天台宗寺院婦人会連合会(大澤和世会長)総会が開催され、約百名が参加した。総会では、十六年度の事業・決算報告、十七年度の事業・予算案等が審議され、十八日には、山寺立石寺を参拝し総会を終了した。

◎仏青連盟中央研修会開催
五月二十四・二十五日の両日、天台宗務庁等を会場に、

天台仏教青年連盟(酒井圓弘会長)中央研修会が開催され、約五十名が参加。延暦寺一山弘法寺住職清原恵光師、小堀光實教学部長らを講師に、二日間に亘り広布薩についての実習等が行われ、閉講式で修了証が授与された。

◎近畿地区協研修会開催
五月二十四・二十五日の両日、京都センチュリーホテル

を会場に、第四十一回近畿地区協議会(荒樋秀晃会長)研修会が開催され、約九十名の布教師が参加した。研修会では、妙法院門跡菅原信海門主と延暦寺一山弘法寺住職清原恵光師が、「法華經に学ぶ」布薩会について」と題し、それぞれ講演した。

◎天台青少年リーダー研修会
6月11日、12日
京都・東山閣

◎保護・民生合同研修会
6月13日、14日

特別授戒会執行状況 (5月21日現在)

◆東京教区 西光寺 5月7日 圓教寺已講大僧正	戒弟120名
◆南総教区 長福寿寺 5月12日 毘沙門堂探題大僧正	戒弟365名
◆栃木教区・栃木部 圓通寺 5月12日 三千院探題大僧正	戒弟208名
◆群馬教区・沼田部 長寿院 5月18日 三千院探題大僧正	戒弟198名
◆群馬教区・北群馬部 柳沢寺 5月19日 三千院探題大僧正	戒弟416名
◆東海教区・第5部 吉祥院 5月21日 曼殊院探題大僧正	戒弟184名

デスクから

突然の取材依頼があれば、ドタキャンもある。月に一度の「新聞」とはいえ、生き物である。ただ、月イチゆえに、速報のみの「賞味期限」にはあまりこだわっていない。それよりも、一押し記事を掘り下げてみる。この方が重要だ。読者の皆さまに、興味を持って読んで頂くということ、そう簡単なことではない。

●お陰様で、天台宗広報として一年が過ぎ、部数も伸びて、印刷費はクリアできる見通しが立った。篤く御礼申し上げます。また今後とも檀信徒の皆さまへのご購読よろしくお願ひ申し上げます●旧知住職の訃を聞く。声明の名手で、将来を嘱望された人だった。夜になって、彼が好きだったと言っていたエディ・ヒギンズを聴く。老ジャズピアニストがソロで切々と弾く「ダン・ボーイ」が胸にしみる。

東京アルカディア市ヶ谷
◎関信越地区布教研修会
6月21日、22日
成田ビューホテル

◎東北北海道地区布教研修会
6月21日、22日
宮城・松島ノ坊

◎九州地区布教研修会
6月22日、23日
筑野市・大観荘

示寂

神原 彰敬師
平成17年5月16日遷化
岡山教区水嶋寺住職
6月17日葬儀執行予定

祝新任職任命

【南総・坂水寺】佐久間美洗師
【信越・満勝寺】加藤晃順師
(平成17年4月22日、平成17年5月20日 法人部調)

総本山延暦寺御用達
清浄歓喜団調進
創業元和3年(1617年)

永清庵

〒本店/京都市東山区祇園石段下南
605- 電話 / 075-561-2181(代)
0074 FAX / 075-541-1034番

最澄と天台の国宝

天海開山 百年忌 特別展覧会
Sectio and
Treasuries of Tendai

特徴と魅力 (2)

京都国立博物館 芸室長 久保 智康

I 天台の祖師たち

本展覧会では、天台宗のはぐくんだ多様な信仰の美術を分かりやすくご覧いただくため、六つのテーマを立てています。本号から連載で、各テーマの見所を紹介いたします。

第一テーマ「天台の祖師たち」で、皆さんを迎えるのは伝教大師の像です(写真)。千二百年前に天台宗を開かれた最澄上人のいかにも穏やかで威徳のある姿。本展覧会でご覧いただく国宝ほか、すべての作品は、上人なくして生

まれえなかつたものです。

天台宗は、中国・隋時代の高僧、天台大師智顛の教えに始まりました。最澄上人が唐に渡り受法した道邃やその師湛然など、中国天台の祖師の肖像(国宝・一乗寺蔵)から悠久の歴史が偲ばれます。

中国への求法の旅から帰った最澄上人は、翌年に天台宗を開宗。得度して僧になる年ごとの定員について国へ上奏された文書六通からなるこの上人自筆『天台法華宗年分縁起』(国宝・延暦寺蔵)には、「国宝とは何物ぞ」にはじま

り「一隅を照らす」、「己を忘れ他を利用する」という天台宗にとつて最も大切な言葉を記した六条式が含まれます(公期のうち三週間の展示)。謹厳な文字と言葉から、最澄上人の想いが直截に伝わってくることでしよう。

本テーマには「入唐求法」というコーナーを設けます。最澄上人と、あとを継いだ円仁(慈覚大師)、円珍(智証大師)らが、苦難を乗り越え、中国天台の教えや密教をわが国へ伝えた様子を、中国の師からの伝法証書、持ち帰った品々の目録と、今に伝わる請来品でたどりま。中でも円仁の十年に及ぶ旅を克明に記録した『入唐求法巡礼行記』(国宝・安藤積産合資会社蔵)は、マルコポーロの『東方見聞録』に匹敵する旅行記

として知られています。また、延暦寺に伝わる七条刺納袈裟(国宝)は、湛然から道邃、そして最澄上人へと、伝法の証しとして伝授された袈裟といわれ、比叡山で最も重要な宝物です。さまざまな色の裂を麻布に刺し子状に縫い綴じた独特の袈裟で、中国にも類品は現存せず、世界的に貴重な文化財といえます。

本テーマの後半は、「山家の僧たち」と題して、良源(慈恵大師)、源信(恵心僧都)、天海(慈眼大師)ら、比叡山で活躍した高僧を紹介いたします。今も元三大師あるいは角大師と称される人々の信仰を集める良源を筆頭に、いずれの肖像も個性的な容貌で、傑僧という言葉がまことにふさわしく感じられます。比叡山では厳しい修行が



重要文化財 伝教大師坐像 観音寺

雪が溶けて 川となって

千田 孝信

(3)

「お、痛かつたらう。痛いね。痛いののはあっちへ飛んでけー!」
通用口の目の前で、ヨチヨチ歩きの坊やがバタツと転んで泣きだ

です。
あ、感動の一瞬!トンボは、ゆったりと羽ばたいて、空高く消え去りました。

おばさん。わたしのために読んで!

しました。思わずかけよって、砂を払った右手で「あっちへ飛んでいけ」と指さしたら、なんというグッド・タイミング!私の人差し指に、一匹のトンボが止まったの

このとき、あの子は空を飛ぶトンボになりきったのです。こどもは大人と違って、すぐ空想に入ります。毎日の一挙一動が、絵本の童話の世界なのです。

が、自分の子を含んだ三人のこどもたちに童話を読んで聞かせたら、ある子が「おばさん。も一度読んで!こんどは、わたしのために読んで!とせがんだそうです。母親は愕然としました。自分が無意識のうちに、わが子のために読んでいたことを、その子は敏感にも察知していたのです。



カット・重松大輔「合掌」
(アトリエ・ウーフ)

これを、テレビの音声や音律にゆだねたまま、どうしていいことがあるのでしょうか。こどもは敏感です。ある母親

素晴らしき言葉たち

Wonderful Words

顔を大事にするということは、心を大事にすることです。「顔とは心なり」とも言えるし、「心とは顔なり」とも言えるのです。「大愚のすすめ」

山田惠諦著・大和出版刊

レンタルビデオの普及によって、昭和に制作された日本映画を手軽に観ることが出来るようになりました。感じるのには、昔の日本人の男というのは、こんないい顔をしていったんだ」ということです。

二枚目だけではありませぬ。敵役や、脇役や、端役にいたるまで、実に味のある、ほれぼれするような顔をしていきます。

日本人に、カネはなくても信念があり、決断があり、自信があった時代の顔です。責任をもって、自分を貫き通すことが要求された時代を生きると、人は見

今も行われています。「山林抖擻」のコーナーでは、平安時代に回峰行を始めた相応和尚の肖像や伝記、行者の手文と参籠札などから、この有名な行の歴史にふれます。もつともこのような修行は比叡山だけのものでなく、奈良から平安時代にかけて各地の山中に修行僧が多数いて、行を重んじる天台の宗風の源を形づくったのです。日光男体山を開いた勝道上人の肖像、錫杖や笈などの用具から、修行僧

のイメージが立ち現れます。天台大師や伝教大師の教えを受け開かれた天台宗であり比叡山でありましたが、武蔵坊弁慶から名もなき修行者まで、歴史上に、それこそ無数の僧が集ったことが実感されるに違いありません。

【会期】11月8日(土) 11月20日(日)

【会場】京都国立博物館 京部・東山七条

【本館へ合わせ】
聖蹟新館大阪本社文化事業部
〒606-8556 大阪府東山区南船場1-10-9